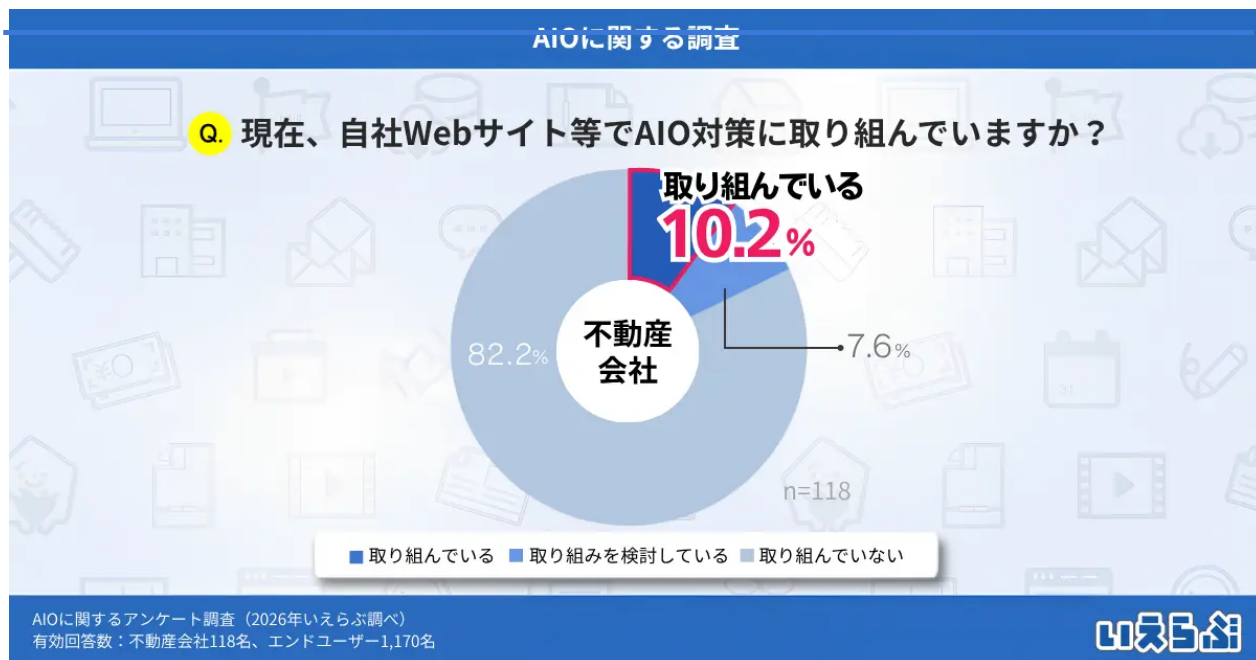


AIO対策に取り組んでいる不動産会社は約1割！ 知識・理解不足が取り組みのハードルに | いえらぶ調べ



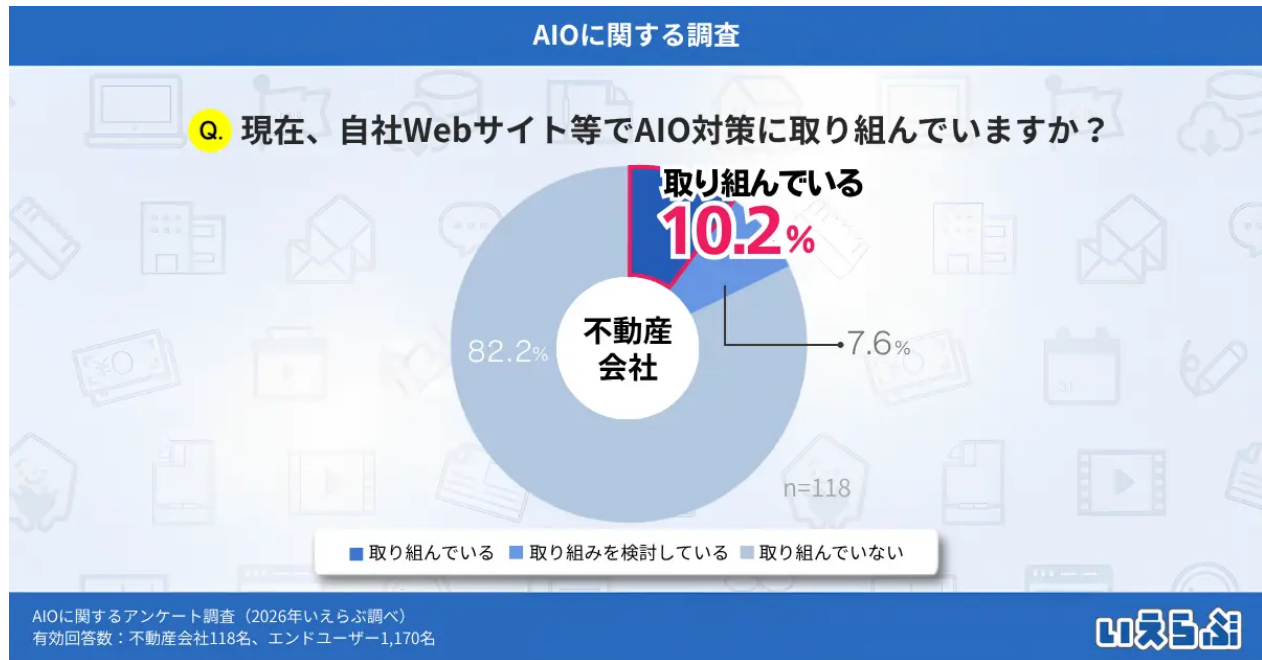
不動産DXを牽引し、業界特化のDX支援サービスを展開する株式会社いえらぶGROUP（本社：東京都新宿区、代表取締役：岩名泰介、以下「いえらぶGROUP」）は、不動産会社およびエンドユーザーに対して「AIOに関するアンケート調査」を実施しました。有効回答1,288件の調査結果を発表します。

■調査の背景

近年、生成AIの普及が進み、情報収集や検索に生成AIを活用する機会が増えています。不動産会社や物件探しにおいても生成AIが利用されるようになるなか、企業が発信する情報をAIに適切に認識・評価してもらうための「AIO（AI Optimization/ AI検索最適化）」（※1）への関心が高まっています。

こうした状況を踏まえ、生成AIの利用実態やAIOに対する不動産会社・エンドユーザーの認知や意識を明らかにするため、不動産会社およびエンドユーザーを対象とした「AIOに関するアンケート調査」を実施しました。

1.AIO対策に取り組む不動産会社は約1割、知識不足が取り組みのハードルに

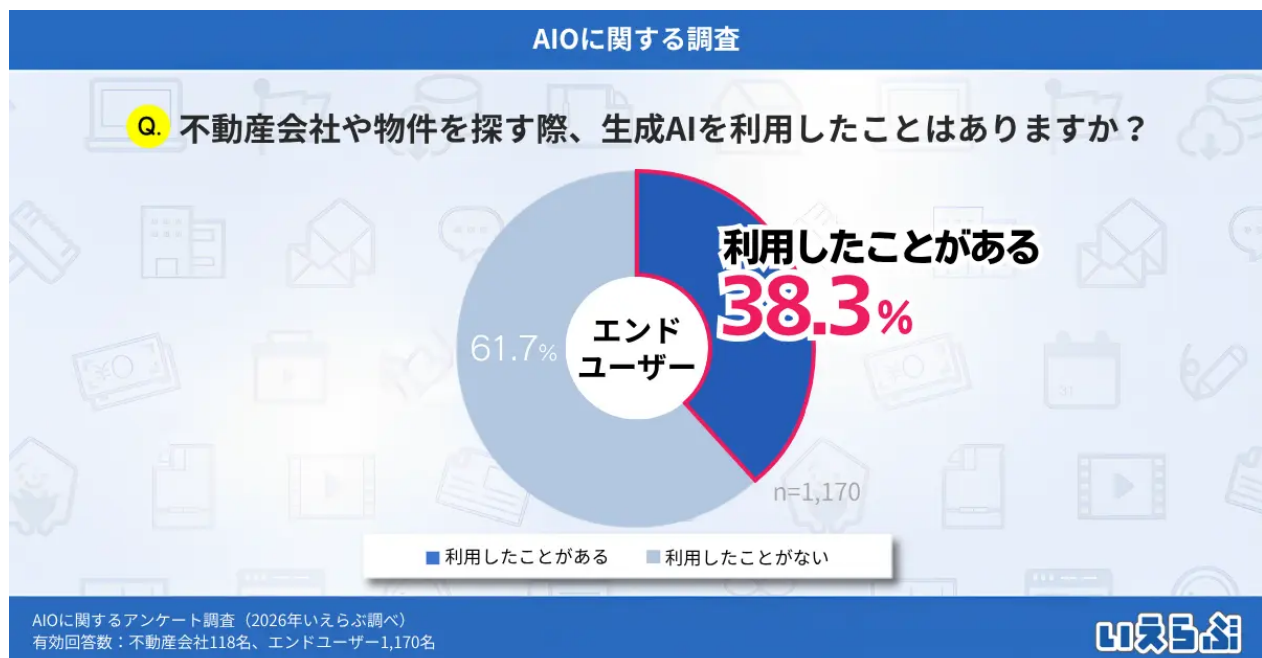


不動産会社に「AIO（AI Optimization/ AI検索最適化）という言葉を知っていますか？」という質問をしたところ、「内容まで詳しく知っている」（21.2%）、「聞いたことはあるが、よくわからない」（32.2%）、「初めて聞いた」（46.6%）という回答結果となりました。

同様の質問をエンドユーザーにも行ったところ、「内容まで詳しく知っている」（18.6%）、「聞いたことはあるが、よくわからない」（32.4%）、「初めて聞いた」（49.0%）となり、不動産会社とほぼ同様の結果となりました。

実際にAIO対策の取り組み状況を見てみると、「取り組んでいる」（10.2%）、「取り組みを検討している」（7.6%）、「取り組んでいない」（82.2%）という回答結果となりました。

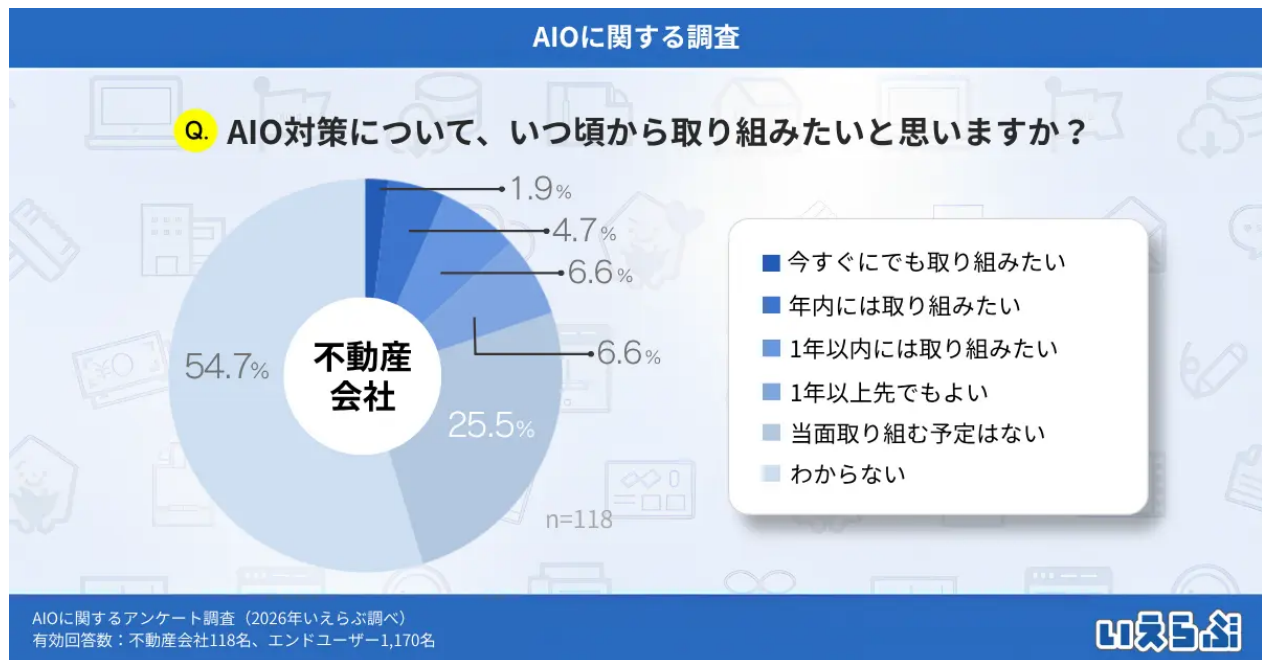
2.不動産会社や物件探して生成AIを利用したエンドユーザーは約4割、AIから紹介された会社への問い合わせに一定の関心



エンドユーザーに「不動産会社や物件を探す際、生成AIを利用したことはありますか？」という質問をしたところ、「利用したことがある」（38.3%）、「利用したことがない」（61.7%）という回答結果となりました。

不動産会社や物件探しで生成AIを利用したことがあるエンドユーザー（※5）に、「不動産会社や物件を探す際に活用している（またはしたことがある）生成AIツールを教えてください」という質問をしたところ、「ChatGPT」（86.2%）が最も多く、次いで「Google Gemini」（59.6%）、「Claude」（46.2%）、「Microsoft Copilot」（41.7%）、「Perplexity」（29.9%）、「その他」（7.4%）となりました。

3.1年以内にAIO対策に取り組みたい不動産会社は13.2%にとどまる結果に



AIO対策に取り組んでいない、または取り組みを検討している不動産会社に「AIO対策について、いつ頃から取り組みたいと思いますか？」という質問をしたところ、「今すぐにも取り組みたい」（1.9%）、「年内には取り組みたい」（4.7%）、「1年以内には取り組みたい」（6.6%）、「1年以上先でもいい」（6.6%）、「当面取り組む予定はない」（25.5%）、「わからない」（54.7%）という結果となりました。

また、「AIO対策を始めるとしたら、どのような情報やサポートがあると取り組みやすいと思いますか？」という質問では、「AIOに関する基礎知識を学べるセミナー・講座」という回答が最も多く45.3%、次に「具体的な対策方法」（33.0%）、「自社に必要な対策の提案」（31.1%）となりました。

■いえらぶ琉球 SEM事業部 課長 大城健史コメント



今回のアンケートでは、エンドユーザーの間でAIを活用した検索が浸透しつつある一方、不動産会社におけるAIO対策は約1割にとどまり、知識・理解不足が主な参入障壁

となっている実態が明らかになりました。AI検索時代においては、自社の正確な一次情報や強みがAIに正しく参照・評価される「質の高いコンテンツ発信」と、信頼性を構築するPR（広報）視点のマーケティングが不可欠です。

当社では、何から着手すべきか悩む不動産会社のパートナーとして、専門知識に基づくAIO支援や情報提供を推進し、企業とエンドユーザーを確実につなぐ持続可能な業界DXに貢献してまいります。

▼いえらぶ琉球について

いえらぶ琉球は沖縄県那覇市に拠点を置く、SaaS型の業務支援サービスを展開するIT企業です。ホームページ制作、ウェブコンサルティング、AIシステムの開発などのソリューションを提供しています。株式会社いえらぶGROUPの一員として、不動産業界に特化したクラウドサービスを通じ、業務効率化・集客支援・データ活用など多方面からDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進しています。

コーポレートサイト：<https://www.ielove-ryukyu.co.jp/>

▼「AIO対策」サービス提供開始！サービスの詳細はこちらから

SEOだけでは届かない時代、「AIに選ばれる」集客へ！「AIO対策」サービスを提供開始 | いえらぶGROUP

<https://ielove-cloud.jp/news/entry-1449/>

■調査概要

調査期間：2026年9月4日～2026年9月14日

調査機関：株式会社いえらぶGROUP

調査対象：【エンドユーザー】「いえらぶコラム」読者や当社SNSフォロワーなど、
【不動産会社】「いえらぶCLOUD」を利用している不動産会社の従業員など

有効回答：【不動産会社】118件、【エンドユーザー】1,170件

調査手法：インターネットアンケート調査

※1 AIO（AI Optimization/AI検索最適化）：Googleの「AI Overviews（AIによる概要）」や対話型AIなどの検索結果において、自社のWebサイトやコンテンツが信頼できる情報源として選ばれ、AIの回答内に引用・参照されるための最適化手法

※2 LLMO（大規模言語モデル最適化）：ChatGPTやGeminiなどの生成AIが自社の情報を正しく認識し、回答の中で引用や推奨されるようにウェブコンテンツを最適化する手法

※3 AIO対策に取り組んでいる不動産会社：n=12

※4 AIO対策に取り組んでいない、または取り組みを検討している不動産会社：n=106

※5 不動産会社や物件探しで生成AIを利用したことがあるエンドユーザー：n=448

▽本リリースに関する問い合わせ

<https://ielove-cloud.jp/news/entry-1478#mail>

■いえらぶGROUPについて

いえらぶGROUPは、「いい家選ぶ、いえらぶ。」のミッションステートメントのもとに、誰もが安心して住まい選びができる明日をつくります。

不動産業界向けのバーティカルSaaS「いえらぶCLOUD」「いえらぶBB」は全国50,000社以上で利用されており、利用企業のDXを推進しています。

中立な立場から価値ある情報とサービスを届けるため、今後も不動産取引業には参入せず、公正な不動産プラットフォームの実現を目指してまいります。

会社名：株式会社いえらぶGROUP

代表者：代表取締役 岩名泰介

設立：2008年1月

資本金：3,825万円

所在地：東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル50階

コーポレートサイト：<https://www.ielove-group.jp/>

不動産事業者向けサービス紹介サイト：<https://ielove-cloud.jp/>

不動産ポータルサイト：<https://www.ielove.co.jp/>

＊グループ各社で「家賃保証」「ライフライン」「駐車場運営管理」「SNS・動画マーケティング」「賃貸管理業務BPO」「AI間取り」など幅広い業務支援も事業展開中

▼本リリースに関する取材のお問い合わせについては、以下のフォームからご連絡ください

<https://www.ielove-group.jp/contact/>

株式会社いえらぶGROUP 広報課

担当：小玉、秋吉

TEL：03-6911-3955

メール：pr@ielove-group.jp
